

## 山陰中央テレビジョン放送株式会社 と 株式会社 ACD との

### 資本業務提携に関するお知らせ

～ショートムービーや LIVE 配信を行う中国越境メディア事業を本格始動～

山陰中央テレビジョン放送株式会社（島根県松江市、代表取締役社長：田部長右衛門、以下 TSK）は、ANA ホールディングスが出資する中国市場開拓支援サービスを提供する株式会社 ACD（東京都港区、代表取締役：古居弘道、以下 ACD）と資本・業務提携契約を締結いたしました。本提携契約に基づき、TSK が ACD に資本参加するとともに、ACD が展開する中国越境 LIVE・越境短尺動画事業において業務提携を開始いたします。



#### ■ 資本提携の背景

中国でのオンライン広告の市場規模は、2019 年のインターネット広告費が 6,464.3 億円=10 兆 8,342 億円と日本の約 5 倍。2022 年には 2019 年の約 2 倍の 20 兆円規模となる見込みです\*<sup>1</sup>。また、メディア別の広告収入ランキングは、ショートムービー、ニュースメディア、SNS、OTV（動画ストーリーミング + ライブ配信 = Online TV）、検索広告の順となり、ショートムービーが断トツの結果となりました\*<sup>2</sup>。

\*1 出展：艾瑞网 [http://report.iiresearch.cn/report\\_pdf.aspx?id=3614](http://report.iiresearch.cn/report_pdf.aspx?id=3614) \*2 出典：「2021 ネット広告市場半年大報告」（QuestMobile）

こうした中国の市場背景を受け、ACD は 2020 年 4 月より WeChat 内の「WeChat 视频号（チャンネル）（以下视频号）」において自社メディア「日本旅游指南」を開設。ショートムービーの発信や日本からの LIVE 配信を実施しており、2020 年 4 月の開始以降、オリジナルのショート動画の投稿数は 1289 作品に上り、累計で 1260.6 万回視聴されました。同時に LIVE 視聴者数の月間平均は 159 万人に上る規模に成長しています。

今回の業務提携により、TSK はテレビ放送で培ったコンテンツ制作のノウハウを活かし、ACD がもつプラットフォームで配信するコンテンツ制作を行います。これにより、ACD とともに中国越境 LIVE 配信・中国越境短尺動画事業の質・量を拡大して参ります。また、ACD が持つ他の事業チャンネルとの融合を図ることで、今後より一層日本の地産外商の活性化に力を入れ、地方創生に貢献していくとともに、全国の企業様にも活用いただけるサービスを構築してまいります。

#### ■ 株式会社 ACD 代表取締役 古居弘道のコメント

私たちは、世界最大の中国消費市場において、“日本好き中国人”のオンラインコミュニティを形成し、日本の中小企業や地方自治体でも安心安全に中国人消費者に対して商売ができる環境を構築しています。

日本から中国への越境 SNS ライブ配信では昨年最大 16 万人の視聴を獲得し、毎月 1 万人のペースでチャンネル登録者が純増しており現在日本法人では最大規模です。

更にその“日本好き中国人コミュニティ”の中国人ユーザーに対し、国から閲覧制限されない次世代アプリでのコンテンツ配信サービスの提供も開始することで更に深くきめ細かな日本コンテンツの閲覧を実現しています。

今期中に 47 都道府県のうちの 20 県が弊社の次世代アプリの採用を決定し、次々とコンテンツやサービスのローンチをしております。

商品売るのではなく、日本コンテンツを使って商品の裏側のストーリーを中国人消費者に提示し、認知させ、最終的に驚かせることが私たちの役割です。

日本コンテンツは宝の山で、そして実は潜在的な価値としてラグジュアリーです。

今回、日本のコンテンツ制作に精通している TSK 様と資本業務提携することで、本来の日本コンテンツの価値を世界に向けて発信し、日本コンテンツの価値の再定義を行うことで、衰退する日本の商売に新たな活路を見出し、その一助として貢献して参ります。

### ■山陰中央テレビジョン放送株式会社 代表取締役社長 田部長右衛門のコメント

私ども「さんいん中央テレビ」は、“普通”の地方局から脱却すべく、近年、地上波は元より、ネット向けコンテンツや、AR・VR まで、総合的なコンテンツビジネスの全国プレイヤーとなるべく努力を続けて参りました。

この度の株式会社 ACD との資本業務提携により、弊社グループが展開してきたコンテンツビジネスが、世界に広がっていく事に大きな期待とともに、大変な喜びを感じております。

今回の提携に大変なご理解とご協力を頂いた ANA ホールディングス様はじめ、ACD 様の既存株主様方にも、心より感謝を申し上げます。

私どものエリアである山陰にはまだ未発掘なコンテンツや、素材がたくさんありますので、それらを中国マーケット向けにリブランディングし、私どもが紹介して行く事で、先の見えない地方の一つの脱出方法として確立していければと思っております。

そして、その方法論を、山陰だけではなく日本全国に広げて参ります。

ワクワクとドキドキの新しいフライトと一緒に搭乗させて頂き感謝しかありません。

そのご期待に全力で応えるべく古居代表取締役とともに、弊社グループの総力を上げて臨んで参ります。

### 参考：「WeChat 视频号（チャンネル）」の公式メディア「日本旅游指南」とは

HP：(PC 版) <https://www.a-cd.co.jp/service/wechatchannels.html>

HP：(スマホ版) <https://www.a-cd.co.jp/sp/service/wechatchannels.html>

「日本旅游指南」は、日本で一番最初に「WeChat 视频号（チャンネル）」の越境 LIVE ライセンスを取得している公式メディアで日本の製品・観光情報を発信しています。

「视频号」は、テンセントが昨年 2 月に公開した、中国人を中心に約 12 億人が利用する SNS

「WeChat」内の短尺動画&LIVE 配信機能です。機能追加から半年の時点で利用者数は約 3 億人となっており、現在では約 6 億人に上ります。

2020 年 4 月より開始した「日本旅游指南」では、在日中国人による LIVE を 365 日毎日配信しており、1 日の平均視聴者数は 4 万人で月間 150 万視聴と成長しています。同時に、ショート動画は開始一年で累計 1260 万回を超える再生数を記録しており、日本から中国への発信メディアとして最大となります。

WeChat 視聴号の CM でも取り上げられるなど、テンセントからも注目されており、テンセント公式アカウントでも日本からの LIVE 動画がアーカイブ配信されています。

直近では、コロナ渦間で訪日観光ができない中で地方自治体と連携し疑似旅行体験をお届けしており、昨年末には鳥取、愛媛、長野そして沖縄にて日本観光の疑似体験を WeChat の LIVE 形式で中国視聴者にお届けしました。累計 50 万人以上が視聴し、各地での疑似旅行体験を楽しみ、お土産店では、視聴ユーザーからお土産品の代理購入もリクエストされるなどの盛り上がりを見せました。箱根にある「星の王子様ミュージアム」や「ガラスの森美術館」などの施設や名所めぐりも人気で大きな反響がありました。

## ■ACD 会社概要

「商売に国境をなくす」というミッションの下、ACD は全日空の冠のもと日本製品を販売する中国向け越境 EC 事業、12 億人のユーザーを抱える WeChat でのミニプログラム構築事業、中国で急成長をみせるライブコマースを行うアプリライブ配信事業を展開しており、中国市場開拓を全方位的に支援しています。老舗日本酒メーカーや、コスメブランド、観光情報の発信や名産品の販売を行いたい地方自治体など、多種多様な組織のビジネス展開をサポートしています。

社名：株式会社 ACD

代表取締役：古居 弘道

所在地：東京都港区赤坂 8-5-40 PEGASUS AOYAMA 4F

設立日：2016 年 3 月 1 日

URL：<https://www.a-cd.co.jp/>